



SHOKEI-KAN しょうけい館

戦傷病者史料館

Historical Materials Hall for the Wounded and Sick Retired Soldiers, etc.

しょうけい館は、戦傷病者とそのご家族等が戦中・戦後に体験したさまざまな労苦についての証言・歴史的資料・書籍・情報を集集、保存、展示し、後世代の人々にその労苦を知る機会を提供する国立の施設です。

長野展

義肢に血が通うまで

入場無料

平成27年

10.17(土) — 10.23(金)

午前9時30分～午後5時30分

[会場] ホクト文化ホール 3階 第2会議室
(長野県県民文化会館)

[主催] しょうけい館(厚生労働省委託)

- 義肢に血が通うまで ～戦傷病者の社会復帰と労苦～
義肢の歴史と身体の一部を失った戦傷病者の労苦を、戦中・戦後に調製された義肢など実物資料と共に紹介します。
- 証言映像コーナー
しょうけい館が収録した長野県の戦傷病者の証言映像を上映します。
- 寄贈資料コーナー
長野県各地の戦傷病者とその家族、長野県傷痍軍人会から寄贈された資料を展示します。



飯山市在住の方より寄贈された
軍人傷痍記章



千曲市在住の方より寄贈された
御賜の義手

しょうけい館

戦傷病者史料館

長野展

義肢に血が通うまで

しょうけい館では毎年春夏2回の企画展を開催しています。戦傷病者の労苦への理解を深めるための企画展を各地の皆様にもご覧頂きたく、この度は平成26年夏に開催した「義肢に血が通うまで」を、展示品を一新して、特別展示します。

恩賞制度の一環として、戦傷病者に対して各種の人工補装具が支給されていました。明治10(1877)年の西南戦争で、オランダ製の義肢を支給したことが始まりです。

明治27~28(1894~95)年の日清戦争では、昭憲皇后の「敵味方の区別なく人工手足を」との御沙汰があり、以来「御賜の義肢」として制度化されました。明治37~38(1904~05)年の日露戦争後、廃兵院や失明軍人のための盲学校などが設立され、社会復帰の施策が拡充されます。

義手については、昭和期には、それまでの審美的な「装飾用」に加えて、実用的な「作業用」の開発と職業訓練が本格化します。日常生活、各種の職業、用途別に作業用義手が製作され、各人の適正と義手の特性を踏まえて様々な職業を選択できるようになりました。

当展示では、義手、義足、義指、義眼といった「義肢」を写真や実物資料を交えて紹介し、これらを装着して社会復帰を果たし、第二の人生を歩まれた戦傷病者の労苦を偲びます。

●義肢に血が通うまで ~戦傷病者の社会復帰と労苦~

義肢の歴史と身体の一部を失った戦傷病者の労苦を、戦中・戦後に調製された義肢など実物資料と共に紹介します。

●証言映像コーナー

しょうけい館が収録した長野県の戦傷病者の証言映像を上映します。

映像タイトル	証言者	受傷部位	受傷地
働くために義手を	大日方 邦治	右前膊同足部挫滅創 右腕右足切断	横浜本牧沖
奇跡の生還 そして苦難の日々	唐澤 勝治	左眼部頸部穿透性貫通銃創 左眼失明	中国浙江省新昌県 儒蚕市附近
信じあえばこそ、今	飯嶋 芳郎	右足関節骨折貫通砲弾破片創 右足首機能障害	印度領 ビジュンプール
七転八起	碓井 二郎	右前膊骨折貫通銃創 右手首機能障害	中国河北省 馬集村
戦病者として生きる	上本 昭夫	肺結核、肋骨切除	シンガポール

●寄贈資料コーナー

長野県各地の戦傷病者とその家族、長野県傷痍軍人会から寄贈された資料を展示します。

御賜の義手(千曲市)、能動義手(塩尻市)、入営の際の記念写真(諏訪郡)、記録画集(北佐久郡)、揮毫色紙(長野市)、罹病証明書(東御市)、現認証明書(下伊那郡)、陣中日記(佐久市)、日本赤十字社救護看護婦に対する召集状(佐久市)等



長野県傷痍軍人会より寄贈された腕章



塩尻市の方より寄贈された能動義手

会場

ホクト文化ホール 3階 第2会議室 (長野県長野市若里1-1-3)

交通アクセス

●JRご利用の場合

JR長野駅下車、東口から徒歩約10分

●JR長野駅善光寺口から川中島バス利用

2番乗り場から日赤經由大塚南行き・工業高校經由犀北団地循環中御所下車(約4分) 会館まで徒歩5分

●タクシーご利用の場合

JR長野駅東口から約5分

●JR長野駅東口から長野電鉄バス利用

1番乗り場から日赤壇田線・保料温泉文化会館入り口下車(約3分) 会館まで徒歩5分

同時開催

昭和館 巡回特別企画展

「もっと知りたい! 戦中・戦後の暮らし」

昭和館が所蔵する実物資料を中心に、戦中・戦後の国民生活上の労苦に係わる歴史的資料を展示します。

主催: 昭和館(厚生労働省委託)

会期: 平成27年10月17日(土)~10月27日(火)

会場: ホクト文化ホール 1階 ギャラリー

平和祈念展示資料館

「平和祈念展 in 長野」

平和祈念展示資料館が所蔵する、さきの大戦における、兵士、戦後強制抑留者、海外からの引揚者の労苦に係わる実物資料などを展示します。

主催: 平和祈念展示資料館(総務省委託)

会期: 平成27年10月17日(土)~10月27日(火)

会場: ホクト文化ホール 2階 小ホール

